

■特長

- ・特殊浸透型エポキシ樹脂の使用で、付着、浸透性にすぐれ、浸透したプライマーがサビと化学反応を起こしてサビの進行を妨げる効果をもっています。また、亜鉛メッキ鋼板などの非鉄金属面に対して付着性にすぐれ、直接塗装することができます。
- ・合成樹脂調合ペイント、ウレタン樹脂塗料など、活膜状態の各種旧塗膜に対して付着性にすぐれています。
- ・高性能特殊防錆顔料を採用しており、鉛化合物、クロム化合物などの有害物に該当するものを使用していないため、環境にやさしく防錆力もすぐれています。
- ・ハケ、ローラー、エアレスなどいずれの塗装器具でも塗装が可能で、美しく仕上がります。

■被塗物素材

- ・鉄・非鉄金属面

■製品要綱

種類・色		主剤：ブラウン、グレーおよびホワイト (硬化剤は硬化剤、低温用硬化剤の2種類有ります。)		
主な用途		屋内外鉄鋼構造物、金属機器類の新設および塗り替え用下塗り トタン屋根、亜鉛メッキ鋼板の塗り替え用プライマーとして		
容量		主剤：15kg、硬化剤：3kg		
配合比		主剤：硬化剤＝5：1		
標準塗付量(kg/㎡・回)		0.14～0.16		
標準塗布面積(㎡/18kgセット・回)		112～128		
希釈剤		ハイプライマーシンナー		
希釈割合 (重量%)	ハケ・ローラー	0～5		
	エアレス	10～15		
標準塗装回数		1		
可使時間		(10℃) 12時間 (23℃) 8時間 (30℃) 7時間		
指触乾燥時間		(10℃) 60分 (23℃) 40分 (30℃) 35分		
塗り重ね可能時間		(10℃) 14時間以上14日以内 (23℃) 8時間以上14日以内 (30℃) 6時間以上14日以内		
光沢		ー		
特化則該当物質		主剤：エチルベンゼン、メチルイソブチルケトン 硬化剤：エチルベンゼン		
有機溶剤表示		主剤：第2種有機溶剤等 硬化剤：第2種有機溶剤等		
消防法による危険物区分		主剤：第4類 第二石油類(非水溶性) 硬化剤：第4類 第二石油類(非水溶性)		
材工価格(2023年12月現在)		¥1,200.-/㎡(当該製品のみ・300㎡以上)		

■使用上の注意事項

- ・塗料はよくかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
- ・塗装作業中および乾燥中は換気を十分行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
- ・塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- ・塗装中および塗装後24時間は5℃以下にならない場所で使用してください。また湿度が85%以上の場合は塗装を避けてください。
- ・絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
- ・降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装を避けてください。
- ・サビについては完全に除去後、削りカス（サビ、鉄くず）を完全に除去してください。サビの発生の原因となります。
- ・トタンの折り曲げ部分、継ぎ目部分などは、膜厚が得られない場合がありますので、先に拾い塗りすることをお奨めします。
- ・素地が濡れている時は塗装を避け、乾いてから塗ってください。また直射日光などで極端に熱くなっている時は、少し冷やしてから塗装してください。
- ・乾燥過程で霜、夜露などの影響を受ける時間帯や、昼と夜の温度差が大きい時期は、結露による艶引け現象が起こる場合があるため、時間を考慮して塗装を行ってください。
- ・希釈には必ずハイプライマーシンナーを使用してください。また必要以上に希釈するとたれや色分かれの原因になります。
- ・硬化剤は必ず専用硬化剤を使用してください。他の硬化剤を使用すると仕上がり外観、塗膜性能に悪影響を及ぼします。（気温が15℃以下の場合は低温用硬化剤を使用してください。）
- ・硬化剤を配合した塗料は、時間の経過と共に増粘・固化して使用できなくなります。配合した塗料は可使時間内に使い切ってください。
- ・夏場の高温時は硬化反応が著しく速まるため、塗り重ね間隔はあまり日数を置かず速やかに実施してください。
- ・標準塗付量は塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって異なる場合があります。
- ・取扱いの際は製品容器の注意書き、製品カタログおよび安全データシート（SDS）をよく読み、注意事項を厳守してください。

本内容は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

Copyright © 2023 ROCK PAINT All Rights Reserved.

2023.12